



「感謝力～和の心を忘れるな～」
下郷町立江川小学校
校長 渡部 健

これは、今年度の学校スローガンです。本校では、毎年、代表委員の子供達が考案します。そして、運動会を始めとする様々な行事で、子供達と職員全員で共有します。更に、これが達成できたかを、行事の後に振り返りを行います。私も、全校集会での講話を通して、子供達や職員にこれを意識することを呼びかけます。

子供達は、自分で決めたことは何事でもしっかりと守ろうとします。何かに真剣に取り組んでいる時も、「自分で決めたことだから、やらなくちゃ。」というつぶやきを聞くことができます。今年度、子供達や職員が、この『感謝力～和の心を忘れるな～』と向き合っている姿が何回見られるか、本当に楽しみです。保護者は、子供達と職員が一つのことに向き合っ、共に同じ目標に向かっていく姿を目にした時、我が子を預ける学校に対して、安心感を持つのではないのでしょうか。

私自身も、この学校スローガンを常に意識すると共に、子供達や職員と自分自身を振り返り、「チーム江川」を実感していきたいと思えます。このような、素晴らしい取組ができていく学校で勤務できることに、感謝の気持ちでいっぱいです。



「しんにん教頭」
南会津町立荒海中学校
教頭 松村 圭祐

静岡県出身の私が、縁あって本県の国語教員になって17年。会津、南会津、天栄、郡山と県内を渡り歩き今回の人事異動で2度目の南会津勤務を拝命。4月、現任校の荒海中学校で、校長先生をはじめかつて同僚としてお世話になった先生方と再会。私自身は、第2の故郷ともいえるこの地で、教頭として勉強し、力を付けられるのは幸せだという思いであったが、受け入れる側としては、何も分からない若造を「教頭」として迎えることに、とてつもない不安を抱えていた（今もか…）ことは想像に難くない。しかし、そんな不安をおくびにも出さず、自身が気付かないところでも、きっとたくさんの支えをいただいたおかげで、いま無事に1学期を終えようとしている。

甘えられる（本来はそれではいけないのだが…）時期は終わりにしなければなるまい。人事異動で自動的に「新任される教頭」から日々の取組で「信任される教頭」となるために。私が理想とする管理職像は、教育に関する深い識見を有し、困る前に相談できる、困る前に助言してくれる、周囲への感謝、気遣いを忘れない人間性を備えた存在である。…課題解決に向けて、日々精進したい。



「一人一人が輝く教室に」
只見町立朝日小学校
教諭 石塚 真美

私は、横浜市での教職経験を経て、4月より只見町に赴任しました。兵庫県出身の私にとって、福島県で生活することや南会津の子どもたちと過ごすことなど、初めての経験や出会いが多く、あっという間に3ヶ月が過ぎました。

今年は1年担任になり、様々なことを初めて経験する1年生にとって、どうすれば毎日楽しく学べる学校になるのだろう、どうすれば「勉強って楽しい！できた！わかった！」と言える授業になるのだろうと考える日々です。勤務校や目の前にいる子どもたちが変わり、戸惑うこともたくさんありますが、私の中で「一人一人が輝く教室にしたい」という目標が変わることはありません。1クラスの人数が少ないからこそ、一人一人とじっくり向き合っよさを見つけ、そのよさを本人や周りの子どもたち、保護者の皆さんにも伝えていくことができると思えます。褒められる機会をたくさん設けることで、少しずつ自分のよさに気づき、自信をもって生きていくことができる子どもたちになってほしいと願っています。

一人一人のよさが光り輝く教室になるよう、これからも子どもたちと一緒に努力していきたいと思えます。



「信頼される教員を目指して」
檜枝岐村立檜枝岐中学校
教諭 齋藤 奏

4月に檜枝岐中学校に初任者として赴任して、初めて子供たちに会った時に印象的だったのは、中学生の進んで手伝いなどをしようとする姿でした。子供たちにも支えられながら、私自身も成長することができたと思っております。この3カ月は、教員という職業の難しさや、地域の人々の繋がりを感じる日々でした。

特に難しいと感じていることは、授業準備です。3学年分の授業を行うことは、想像以上に大変でした。授業計画を立てても自分の理想通りにはいかず、反省する日々を過ごしています。少人数学級の良さを生かした、目の前の子供たちにとって分かりやすい授業ができるよう、今後も努力していきたいと思えます。

子供たちと地域の方々の様子を見てみると、村全体で子供たちを育てているのだと強く感じます。部活動で村内を走っていると、地域の方々が子供たちに「頑張れ」と声を掛けてくださいます。地域の方々には、部活動の指導から学校行事まで、幅広く関わっていただいております。私も村民の一人として、檜枝岐ならではの行事に全力で取り組みながら、子供たちや地域の方々に信頼される教員になれるよう、努力していきたいと思えます。